



# JinGaRyo

神戈陵 (JinGaRyo) とは、川辺高校グラウンドを見守る小高い丘の名前です。長年、川辺高校のシンボルとして愛されてきました。この「なべこうだより (JinGaRyo)」では、川辺高校の学校行事だけでなく、進路情報や生徒達の日々の様子を発信しています。

## □ 第81回入学式

4月8日(水)に33人の新しい仲間を迎えました。



## □ 教育実習 (5月25日～6月5日)

今回は2023年3月卒業の先輩をお迎えしました。実習生から中学生の皆さんへのメッセージを紹介します。

吉峰 里咲 (よしみね りさ)さん (加世田中学校卒)  
熊本大学 文学部 コミュニケーション情報学科在学中

### ・ 川辺高校を選んだ理由を教えてください。

私は川辺高校の生徒が以前参加していた、海外派遣研修に惹かれて進学を希望しました。残念ながらコロナ禍によってその夢は叶いませんでしたが、進学したことを後悔したことはありません。

### ・ 高校生活をふりかえって一言

先生方の支えがあってこそ、辺高での3年間だったように思います。先生方は、私たちの進路実現を第一に考えて、状況に応じた様々な学習方法を提示してくださったり、マンツーマンで添削指導をしてくださったりしていただきました。また、学業の面だけではなく、生活面でも常に笑顔に溢れた3年間だったと思います。

### ・ 大学生活はいかがですか？

県外での生活で慣れない部分も多くありましたが、自分の興味ある分野を好きなだけ研究できる今の環境が自分に合っていて、毎日楽しく過ごしています。

### ・ 今後の目標を教えてください。

現在は大学院への進学を目指して、日々専門知識の習得に励んでいます。これから大学院に進学して日本語教育を専攻し、より多様な教育ニーズに応えられる教員になりたいです。



### ・ 中学生へのメッセージをお願いします。

皆さんは将来の夢や目標は決まっていますか？実は私は高校卒業し、大学に入ってから中々決められずにいました。辺高は私のような人にもぴったりの進路先を提示してくれる学校です。ぜひ選択肢に入れてみてください。

## □ 第27回神戈陵塾 (6月4日)

今年も2人の先輩方に御講演いただきました。

### 田口 真耶 先生『可能性 ~未来ある皆さんへ~』

田口先生は、小学校からなぎなたを始め、2022年と2023年の国体で日本一になるなど、現在も第一線でご活躍されています。

高校時代に中国語の語学研修プログラムに参加した経験や、なぎなた競技歴から学んだこと、そして現在の仕事の話など、幅広くお話してくださいました。その中で、辺高生に「興味があることにはチャレンジすること」「周囲に感謝すること」「自信をもてる人になれるよう日々コツコツ努力すること」を伝えてくださいました。



### 宇都 孝祐 先生『仲間がいれば何でもできる』

「神戈陵魂があれば何でもできる！」という力強く勢いのある言葉でスタートしました。宇都先生は、高校時代は野球部に所属し、厳しい練習の中で挫折しかけたが、仲間と励まし合いながら乗り越え、当時の過去最高成績である「県ベスト4」まで進出し、全校応援を受けた経験は一生の誇りだと語られました。

川辺高校の校訓である「自律・端正・積極・公德」が現在の仕事の指針になっていると、これまでのご経験を例に挙げながら語ってくださいました。辺高生の「てげてげハイスクールフェスティバル」出演は実現するか？

## □ 校長から中学生の皆さんへ

川辺高校では、生徒一人一人がそれぞれの役割をもって、生き生きと活動しています。学校行事だけでなく、普段の授業や部活動、生徒会、地域ボランティアなど、みんなが活躍できるチャンスがたくさんあり、生徒それぞれの進路に合わせた指導体制が整っています。

公式ブログで、学校の様子を毎日お伝えしています。また、Instagramは生徒会が自分たちの手で運営しています。ぜひ、川辺高校の「いま」を確認してみてください。



辺高BLOG



Instagram